

医療の国際化に向けた規制緩和が検討され、医療現場の英語力向上が求められる中

看護・医療スタッフ向け 医療英語の無料ワークショップ開催

日程:2013年6月28日、7月27日、8月23日、9月21日

会場:名古屋市千種区 名古屋医工連携インキュベータ

ある調査によると、81%の看護師が「医療現場で外国語の必要性を感じた経験がある」と答えています※。看護・医療スタッフの英語力向上が求められている中、看護・医療スタッフが現場で使える医療英語についてのワークショップを無料で開催します。特定非営利活動法人先端医療推進機構と一般財団法人グローバルヘルスケア財団との共催で行います。

※「看護の現場で必要とされる言語についての調査と分析」(中京大学教養論叢 45(1), 129-154, 2004-07-20)より

■日時(2013年)

日時	主な学習内容
6月28日(金) 18:00~20:00	医療英語のボキャブラリー、病院内で使える簡単な会話
7月27日(土) 13:00~15:00	医療英語のフレーズ、病院内で使える簡単な会話
8月23日(金) 18:00~20:00	医療英語のボキャブラリーとフレーズ、病院内で使える簡単な会話
9月21日(土) 13:00~15:00	医療英語で使える簡単な会話、医療英語検定模擬小テストに挑戦

■会場

名古屋市千種区千種 2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ



■アクセス

<JR・地下鉄>JR・地下鉄東山線 千種駅から徒歩 15 分

JR・地下鉄鶴舞線 鶴舞駅から徒歩 15 分

<市バス> 千早バス停から徒歩 2 分

(栄から「栄 17 番系統」5 個目のバス停)

※専用の駐車場はありません

■講師 (Runa Lisa が全体の講師をさせていただきます)

Runa Lisa 名古屋インターナショナルスクール教員、岐阜大学ティーチングアシスタント、

生物化学修士

岩田 久 名古屋大学医学部名誉教授、医学博士

林 依理子 岐阜大学講師、日本英文学会会員、特定非営利活動法人先端医療推進機構理事長

幸村 定昭 前財団法人応用生化学研究所理事長、理学博士

■申込み方法

【お問い合わせ】CBMS 事務局 (一般財団法人グローバルヘルスケア財団内)

E-mail : cbms@japsam.or.jp Tel/Fax : 052-745-6883

Eメールに、ご希望日、職業および勤務先／通学先、お名前、電話番号をご記入のうえ、次のアドレスに送付ください。 cbms@japsam.or.jp



■特定非営利活動法人 先端医療推進機構 概要

先端医療研究・臨床にかかる医療活動を社会レベルで支援し、人々の健康増進・生命維持に最適な医療形態を構築・普及することを目的として活動しています。

設立:平成15年10月10日

理事長:林 依理子(英文学研究者、岐阜大学講師)

事業内容:社会啓発活動、先端医療技術の開発支援、臨床試験および治験の支援

住所:(事務所)名古屋市千種区千種2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ411号

TEL: 052-745-6881 FAX: 052-745-6883

URL: <http://www.japsam.or.jp/>

■一般財団法人 グローバルヘルスケア財団 概要

新たなヘルスケアシステムを提案し、先端技術の医療への導入や新産業化の促進、グローバルヘルスケアイノベーションセンター構想の実現に向けた活動を行っています。国際医療英語検定(CBMS)の運営を受託しています。

設立:平成22年4月6日

事業内容:先端医療ヘルスケア国際センター構想の実現に向けた活動、先端医療技術開発・実用化促進に関する活動、医療語学検定試験の認定事業、先端医療クリニック運営、医療学会支援など

筆頭評議員:高久史麿(日本医学会会長、東京大学名誉教授)

代表理事:林 衆治(名古屋大学大学院医学系研究科元教授)

住所:(事務所)名古屋市千種区千種2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ411号

TEL/FAX: 052-745-6883

URL: <http://psamh.or.jp/>

【お問い合わせ】 CBMS事務局 (一般財団法人グローバルヘルスケア財団内)

E-mail : cbms@japsam.or.jp Tel/Fax : 052-745-6883